特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 大阪府市医療戦略会議提言の具体的な取組みと進捗状況について |
| 日時 | 平成26年８月８日(金)　15時35分～16時45分 |
| 場所 | 大阪市役所　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  上山特別顧問  (職員等)：  大阪府  戦略事業室（副理事、課長補佐、主査）  大阪市  政策企画室（企画担当部長、政策企画担当課長、係長）  大阪府市大都市局（課長代理） |
| 論点 | ・大阪府市医療戦略会議提言の各戦略の実行に向けた取組みの進捗状況の報告とそれに対する助言について |
| 主な意見 | ・戦略１について、予防や未病の領域を専門とする学会との連携が必要。  ・戦略２について、今年度の大阪市の取組み状況を教えてほしい。数値目標も含めた中長期的目標とともに、短期的に成果のあがる目標も必要。また、対象疾患、対象群を絞り、目に見える形で成果を出せる介入プログラムを考えるべき。  ・戦略３について、例えば母子健康手帳や学校健診結果など、府民の利便性が向上し、具体的なメリットを感じられる情報の電子化から検討してはどうか。  ・戦略５について、行政の取組みと民間主体の取組みの整理が必要。  ・戦略６について、地域別の各論に加え、共通する要素やツール等（時間軸、規模、地域形態、住宅種別等）による整理も必要。長期的なまちづくりなど総合的に助言をもらいながら全体論を整理すべき。全国に取組みを発信していく仕掛けも必要。  参考―大阪府市医療戦略会議提言  <http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/19411/00000000/teigen.pdf> |
| 結論 | ・顧問からの助言を参考に、府市において引き続き具体的な取組みを検討する。 |
| 説明等資料 |  |
| 関係部局  （室課） |  |